

施策コード	基本目標	5	【都市基盤】 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち
5 — 5	施策目標	5	公園・緑地の充実

[illegible]

目指すべきまちの姿	公園・緑地の緑と自然の水辺にふれあえ、憩いとうるおいのある生活環境が整っています。
-----------	---

●主要施策と概要【PLAN】		この1年間の成果及び反省点【DO】	担当課	評価 【CHECK】
(1) 公園・緑地整備に関する指針の策定 ・公園・緑地の整備及び緑化を総合的、計画的に進めるため、その指針となる緑の基本計画を策定します。		令和2年度は「緑の基本計画」の策定には至りませんでした。 引き続き緑地の保全及び緑化を推進するため、「緑の基本計画」の策定に向けて検討していきます。	都市整備課	E
(2) 公園・緑地の整備・保全 ・老朽化が進む公園施設の安全・安心の確保のため、公園・緑地の管理体制の充実と、その有効活用に努めます。		管理業務委託により公園緑地の適正管理に努めると共に、長寿命化計画に基づき修繕等を実施し、施設の長寿命化に努めました。	都市整備課	A
(3) 親水空間の整備・保全 ・三ツ又池公園について、国、県、関係機関等と連携し、水生植物園の再生や芝桜の計画的な植栽を行うとともに、施設の修繕や除草等の維持管理を適切に行い、市民が集う親水空間の整備・保全を図っていきます。		水生植物園の再生について、県施工により基盤造成工事の一部を計画どおり実施しました。また、芝桜の植栽について、目標面積を達成しました。引き続き、計画的に各施策を実施していきます。	農政課	A

●施策目標に対する市民満足度	単位	現状値 (2017年度)	目指す方向性	中間値 (2022年度)
公園・緑地の整備	%	26.3	↗	

●成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値 (目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1) 1人当たり都市公園面積	㎡/人	2.9	2.9	2.9			3.0	3.1	
(2) 長寿命化計画に基づく都市公園の施設整備	施設	0	8	9			14	27	
(3) 三ツ又池公園の水生植物園の再生	か所	0	0	0			1	1	
(3) 三ツ又池公園の芝桜の植栽面積	㎡	7,901	8,151	9,434			9,434	9,434	

事業 No	実施計画に係る事業名	担当部署	今後の進め方【ACTION】	
(1)	緑の基本計画策定事業	都市整備課	対象外	対象外
(2)	公園管理事業等	都市整備課	引き続き利用者が安全、快適に公園施設を利用できるよう、公園・緑地の整備・維持管理を行っていきます。また、長寿命化計画に基づいた計画的な改修、指定管理者制度の導入の検討により費用削減に努める必要があります。	現状維持
(3-1)	県営水環境整備事業	農政課	対象外	対象外
(3-2)	三ツ又池管理事業	農政課	芝桜の植栽面積については令和2年度に目標値を達成したため、継続した維持管理を行っていきます。今後は、充当する基金が枯渇するため、財源の確保について検討が必要です。	改善

施策の今後の方針 【ACTION】	今後も、長寿命化計画に基づく都市公園施設の修繕・更新や子供の遊び場については、施設点検結果に基づき適切な維持管理と計画的な施設更新が必要になります。 また、三ツ又池公園につきましては、引き続き芝桜等の植樹祭や親水空間の整備・保全を図る必要があります。
------------------------------------	--

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和2年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(1)	緑の基本計画策定事業	都市整備課	公園緑地グループ	令和3年7月1日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	5	【都市基盤】 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち	重点施策
	施策目標	5	公園・緑地の充実	
	主要施策	1	公園・緑地整備に関する指針の策定	
	主要事業		緑の基本計画策定事業	
SDGs 連携分野	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	11 住み続けられるまちづくりを 			

■事業内容【PLAN】

事業目的	緑の基本計画を策定することにより、緑地保全と緑化推進に関する施策や取り組みを総合的・計画的に展開することを目的とします。						主な協働・関連団体等	
事業概要	公園・緑地の整備及び緑化を総合的・計画的に進めるため、その指針となる緑の基本計画を2025年度策定を目標に進めます。						関連する個別計画・根拠法令等	都市緑地法
事業の開始・終了	開始年度	2019	年度	終了年度	2025	年度		

■事業費(単位:千円)【DO】

事業内訳	2020年度(実績)		2020年度(計画)		2021年度(計画)		2022年度(計画)	
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)
		0		0		0		0
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)	
	合 計	0	合 計	0	合 計	0	合 計	0
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0

成果指標	単位	現状値	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)	
		(2017年度)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度	
(1) 1人当たり都市公園面積	m ² /人	2.9	2.9	2.9			3.0	3.1	

指標の分析

厳しい財政状況において新規の公園を開設することが困難となっています。

■事業の評価【CHECK】

項目	評価視点	評価の結果
必要性	・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか	評価対象外
効率性	・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性	評価対象外
妥当性	・市・住民・団体で誰が実施するのが良いか	評価対象外
施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果	評価対象外

■今後の進め方【ACTION】

課長意見	方向性
対象外	対象外

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和2年度分》

事業No	実施計画に係る事業名	課	グループ	作成日
(2)	公園管理事業等	都市整備課	公園緑地グループ	令和3年7月1日

■総合計画の位置づけ

基本計画	基本目標	5	【都市基盤】 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち	重点施策
	施策目標	5	公園・緑地の充実	
	主要施策	2	公園・緑地の整備・保全	
	主要事業		公園管理事業等	
SDGs 連携分野	目標3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する			
	目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する			
	3 すべての人に健康と福祉を  11 住み続けられるまちづくりを 			

■事業内容【PLAN】

事業目的	利用者が、安全、快適に利用できるよう、公園施設を適正に管理します。						主な協働・関連団体等	
事業概要	公園遊具の安全点検、除草等の公園管理を実施します。また、弥富市公園施設長寿命化計画(2017年策定)に基づき、2027年度までの10か年計画で、対象20公園のうち14公園の設備・遊具の改修保全を実施します。						関連する個別計画・根拠法令等	弥富市公園施設長寿命化計画
事業の開始・終了	開始年度	2006	年度	終了年度	2028	年度		

■事業費(単位:千円)【DO】										
事業内訳	2020年度(実績)		2020年度(計画)		2021年度(計画)		2022年度(計画)			
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)		
	委託料	34,393	委託料	37,391	委託料	36,300	委託料	36,300		
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	工事請負費	2,948	工事請負費	3,000	工事請負費	2,300	工事請負費	2,100		
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
合 計	37,341	合 計	40,391	合 計	38,600	合 計	38,400			
(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0			
成果指標			単位	現状値 (2017年度)	各年度の実績値				目標値(目指す方向性)	
					2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度
(2) 長寿命化計画に基づく都市公園の施設整備			施設	0	8	9			14	27
指標の分析			施設及び遊具の老朽化が進んでいる公園もあり計画的に整備しています。							
■事業の評価【CHECK】										
項目		評価視点				評価の結果				
必要性		・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか				市民の憩いやうるおいのある生活環境整備のため、利用者が、安全、快適に公園施設を利用できるように公園・緑地の整備・維持管理が必要です。				
効率性		・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性				多くの公園が設置から長い年月が経過しており、公園施設の老朽化が進んでいます。こうした状況の中で、利用者が安全、快適に公園施設を利用できるよう計画的に整備・維持管理を行っています。				
妥当性		・市・住民・団体が誰が実施するのが良いか				利用者が、安全、快適に公園施設を利用できるように、年間を通して市で管理する必要があります。				
施策への貢献度		・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果				公園・緑地の整備・維持管理を行うことは、総合計画における公園・緑地の充実を図るために必要な事業であり、利用者が安全、快適に公園施設を利用できることに繋がります。				
■今後の進め方【ACTION】										
課長意見								方向性		
引き続き利用者が安全、快適に公園施設を利用できるよう、公園・緑地の整備・維持管理を行っていきます。また、長寿命化計画に基づいた計画的な改修、指定管理者制度の導入の検討により費用削減に努める必要があります。								現状維持		

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和2年度分》											
事業No		実施計画に係る事業名				課		グループ		作成日	
(3-1)		県営水環境整備事業				農政課		基盤整備グループ		令和3年6月30日	
■総合計画の位置づけ											
基本計画		基本目標	5	【都市基盤】 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち						重点施策	
		施策目標	5	公園・緑地の充実							
		主要施策	3	親水空間の整備・保全							
		主要事業		県営水環境整備事業							
SDGs 連携分野		目標6. すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する									
		目標9. 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る									
		目標11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する									
		6 安全な水とトイレを世界中に  9 産業と技術革新の基盤をつくろう  11 住み続けられるまちづくりを 									
■事業内容【PLAN】											
事業目的		農業水利施設の有する水辺空間を利活用し、豊かで潤いのある快適な生活環境を整備するため、農業水利施設の保安全管理又は整備事業を実施するとともに、現在の水生植物園を整備し植物の再生を行います。						主な協働・関連団体等		愛知県	
事業概要		県が実施する農業水利施設の保安全管理又は整備事業について、事業費の一部を負担します。						関連する個別計画・根拠法令等		土地改良法	
事業の開始・終了		開始年度	2018	年度	終了年度	2028	年度				

■事業費(単位:千円)【DO】										
事業内訳	2020年度(実績)		2020年度(計画)		2021年度(計画)		2022年度(計画)			
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)		
	県営事業負担金	5,000	県営事業負担金	5,000	県営事業負担金	5,000	県営事業負担金	5,000		
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0		
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)			
	合 計	5,000	合 計	5,000	合 計	5,000	合 計	5,000		
	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0	(補助額)	0		
成果指標			単位	現状値 (2017年度)	各年度の実績値					目標値(目指す方向性)
					2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2028年度
(3) 三ツ又池公園の水生植物園の再生			か所	0	0	0			1	1
指標の分析	水生植物園の再生については、事業進行中であり、目標年度までの完了に向けて計画どおり進捗しています。									
■事業の評価【CHECK】										
項目	評価視点				評価の結果					
必要性	・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか				評価対象外					
効率性	・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性				評価対象外					
妥当性	・市・住民・団体で誰が実施するのが良いか				評価対象外					
施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果				評価対象外					
■今後の進め方【ACTION】										
課長意見							方向性			
対象外							対象外			

第2次総合計画実施計画事業評価シート《令和2年度分》									
事業No	実施計画に係る事業名					課	グループ	作成日	
(3-2)	三ツ又池管理事業					農政課	基盤整備グループ	令和3年6月30日	
■総合計画の位置づけ									
基本計画	基本目標	5	【都市基盤】 良好な都市基盤が整った便利で快適に暮らせるまち					重点施策	
	施策目標	5	公園・緑地の充実						
	主要施策	3	親水空間の整備・保全						
	主要事業		三ツ又池管理事業						
SDGs 連携分野	目標 6. すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する								
	目標 9. 強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る								
	目標 11. 包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する								
6 安全な水とトイレ を世界中に  9 産業と技術革新の 基盤をつくろう  11 住み続けられる まちづくりを 									
■事業内容【PLAN】									
事業目的	三ツ又池公園において、適切な公園管理を行うために修繕工事等を行とともに、植樹が適切に出来るようにするため、植樹箇所に対する整地整備を行います。					主な協働・ 関連団体等	三ツ又池管理協議会		
事業概要	芝桜が根付くようにするための整地工や除草等を行います。					関連する 個別計画・ 根拠法令等			
事業の開始・ 終了	開始年度	2008	年度	終了年度	2028	年度			

■事業費(単位:千円)【DO】									
事業内訳	2020年度(実績)		2020年度(計画)		2021年度(計画)		2022年度(計画)		
	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	内訳 (具体的な内容)	事業費 (直接経費)	
	工事請負費	1,848	工事請負費	2,000	工事請負費	2,000	工事請負費	2,000	
	(補助額)	1,400	(補助額)	1,000	(補助額)	1,000	(補助額)	1,000	
	公園管理委託料	2,536	公園管理委託料	3,000	公園管理委託料	3,000	公園管理委託料	3,000	
	(補助額)	2,536	(補助額)	3,000	(補助額)	3,000	(補助額)	3,000	
	植樹材料費	1,748	植樹材料費	2,000	植樹材料費	2,000	植樹材料費	2,000	
	(補助額)	1,600	(補助額)	2,000	(補助額)	2,000	(補助額)	2,000	
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		
	(補助額)		(補助額)		(補助額)		(補助額)		
	合 計	6,132	合 計	7,000	合 計	7,000	合 計	7,000	
	(補助額)	5,536	(補助額)	6,000	(補助額)	6,000	(補助額)	6,000	
成果指標			単位	現状値 (2017年度)	各年度の実績値				目標値(目指す方向性)
					2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 2028年度
(3) 三ツ又池公園の芝桜の植栽面積			m ²	7,901	8,151	9,434			9,434 9,434
指標の分析	令和2年度に目標値を達成し、継続して維持管理に取り組んでいきます。								
■事業の評価【CHECK】									
項目	評価視点				評価の結果				
必要性	・住民のために効果的なものであり、求められているか ・市民ニーズ、社会需要 ・市民生活上必要であるか				三ツ又池公園は流域内の湛水被害防止に重要な役割を担っている他、自然生態系の環境を保全する役割も担っており、管理が必要です。				
効率性	・前年に比べてどのように工夫したのか ・コストの削減、費用対効果 ・執行体制の効率性 ・手段の最適性				平成21年度より芝桜の植樹祭を行っている。あいち森と緑づくり都市緑化推進事業交付金により事業を行うことにより300万円の交付を受けています。 維持管理については市及び三ツ又池管理協議会にて行っています。				
妥当性	・市・住民・団体で誰が実施するのが良いか				三ツ又池管理協議会にて協定を締結し、愛西市より負担金を徴収しているため、市及び三ツ又池管理協議会にて管理を実施すべきです。				
施策への貢献度	・施策への貢献度 ・目標達成度 ・市民サービスへの効果				三ツ又池公園を適切に管理することは、防災的役割・環境的役割・啓発的役割の面で必要な事業です。				
■今後の進め方【ACTION】									
課長意見							方向性		
芝桜の植栽面積については令和2年度に目標値を達成したため、継続した維持管理を行います。今後は、充当する基金が枯渇するため、財源の確保について検討が必要です。							改善		